

2017年10月7日

四国アイランドリーグplus

事務局長 坂口裕昭

## グランドチャンピオンシップ第1戦 試合結果

IL年間総合優勝の徳島インディゴソックスとBCL優勝の信濃グランセローズの対戦となった、日本独立リーグ・グランドチャンピオンシップ2017第1戦が、10月7日(土)長野県の長野オリンピックスタジアムで行われました。

徳島は序盤、3回表の瀬口のホームランなどで得点を重ね、優位に試合を進めました。しかし、4回裏、信濃打撃陣の猛攻を浴び、一挙に逆転を許してしまいました。なんとか流れを取り戻したい徳島でしたが、5回に小林のタイムリー2ベースヒットで1点を返して以降、信濃の投手陣に抑えられてしまい逆転とはならず、初戦勝利とはなりませんでした。

第2戦は、10月8日(日)18:00から長野オリンピックスタジアムで行われます。

10月7日(土) 長野オリンピックスタジアム 動員数:1,132人 試合開始18:00 試合時間:3時間37分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
徳島インディゴソックス	1	1	1	0	1	0	0	0	0	4	8	1
信濃グランセローズ	0	1	0	5	1	3	0	0	×	10	14	1

徳島インディゴソックス: <投>大藏一伊藤克一山藤一橋本隼一相澤 <捕>垂井  
 信濃グランセローズ : <投>樫尾一高井一先生 <捕>柴田

本塁打: 瀬口(徳)、船崎(信)

三塁打: 柴田(信)

二塁打: ジェフン(徳)、森田(信)、小林(徳)、橋本球(徳)

### 【徳島インディゴソックス・養父鐵監督のコメント】

今日の試合は、なかなか投打がかみ合わず、投手陣が大量失点をしてしまい、本当に苦しい戦いでした。初戦長野での長距離移動ということもあり、なかなか選手たちも今日は思うようにいかなかったと思います。瀬口のホームランや小林の二塁打など良いところもあったので、また明日の試合に繋げていければと思っています。信濃さんは、本西さんが監督で本当にまとまったチームだと思いました。足の速い選手もいますし、ツーストライク追い込んでからもアウトが取りにくいという印象を受けました。明日以降、胸をかりるつもりで頑張ります。明日は、伊藤翔が投げますので、なんとか1勝1敗に持ち込めるように、まず明日の試合を取ることを考えてやっていきたいと思っています。

### 【徳島インディゴソックス・瀬口選手のコメント】

しっかり踏み込んで打つことができたので、ホームランという結果につながったと思います。

狙ってはなかったのですが、振りぬくことが出来て、今シーズン初めてのホームランが誕生日ということで嬉しいです。相手は技巧派の投手で、しっかり踏み込んで逆方向を意識して打てたことがホームランにつながったと思います。信濃さんは、しつこいバッシングをしてきて、追い込まれてからも簡単にアウトにならず、変化球もひろってきて、戦いづらい相手だという印象を受けました。

明日は、打撃陣がしっかり援護して、少しでも多く点数を獲りたいと思います。

チームは、よく声がかでいてベンチの雰囲気もいいので、次にしっかり今日の負けを活かしていきたいと思っています。

四国アイランドリーグplus運営事務局株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当: 市川